



～訓子府町まちづくり推進会議条例に基づく～

# 第3回まちづくり推進会議

令和2年  
8月1日 発行

日 時：令和2年7月2日（木）18:30～20:20 場 所：公民館講堂  
出席者：委員 18名 事務局4名 町説明員7名 その他説明員2名

## 協議事項

### ◆消防庁舎の建設について

消防庁舎の建設について、建設に至る経過や消防庁舎の概要等について説明し、意見交換を行いました。

～ 資料抜粋及び説明概要 ～

〈建設に至る経過〉

- ・ 現消防庁舎は、建設から52年を迎え、施設の老朽化をはじめ消防車両等の大型化に対応していない。
- ・ 現消防庁舎は、0.5m未満の洪水浸水想定区域内に位置しており、浸水区域外への移転が必要。
- ・ 国による有利な借入金制度（緊急防災・減債事業債）の拡充が図られた。

〈庁舎建設の概要〉

- ・ 移転候補地～銀河公園東側の旧ふるさと銀河線用地と一部民有地
- ・ 概算事業費～建物本体 6億5千万円、外構工事 1億円
- ・ 敷地面積 8,500㎡、建物床面積 1,100㎡

### ○主な質疑・意見等

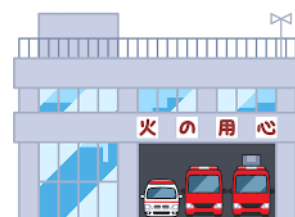
A委員：以前から要望しておりましたが、JA 営農センターの交差点に横断歩道と三灯式の信号機を設置してほしいです。緊急車両の出入りもあるため、より安全にする必要があると思います。

B委員：農協から用地と施設を譲渡されることについて、町民周知とお礼の広報に努めていただきたいです。

C委員：年間の出勤回数はどれくらいですか。またヘリポートを過去利用したことはありますか。

消防訓子府支署：サイレンが鳴るような火災は年4、5件で、救急出動は200件程度です。ヘリポートを過去利用したことはありませんが、救命の観点からどの町でも必要です。

D委員：施設を新しくすることも必要ですが、団員が町内の主な建物を把握して、すぐに駆け付けることができるような訓練も重要だと思います。



## ◆光ファイバの整備について

光ファイバ網未整備地域全域の整備について、整備に至る背景や概要の説明と意見交換を行いました。

～ 資料抜粋及び説明概要 ～

### 〈整備に至る背景〉

- ・整備済の市街地と未整備の農村地帯では、情報通信基盤において地域間格差がある。
- ・新型コロナウイルス感染症への対応を進めるため、「新たな日常」に必要な情報通信基盤の整備が急務。
- ・国による光ファイバ整備の支援（高度無線環境整備推進事業）及び新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金により、整備に係る財源の見通しが立った。

### 〈整備概要〉

- ・整備範囲～光ファイバ未整備地域全域
- ・整備方式～民設民営方式
- ・整備完了～令和3年度末までに整備完了
- ・概算総事業費～4億5千万円～5億円
- ・整備に係る財源～高度無線環境整備推進事業補助金、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金、過疎対策事業債



## ○主な質疑・意見等

A 委員：民間事業所でもテレビ会議の活用などで出張経費が削減できることは非常に良いことなので賛成です。

C 委員：光回線への加入は任意ですか。また基地局との距離によって回線速度に影響はありますか。  
電気通信事業者：加入は任意です。ADSLとは違い、光は基地局との距離による影響はありません。

C 委員：自宅以外の牛舎等に回線を引くことも可能ですか。

電気通信事業者：自宅以外にも牛舎等に引くことも可能です。

E 委員：全国的に工事の要望が殺到すると思われそうですが、工事が滞る心配はありませんか。

電気通信事業者：遅延ないように尽力いたします。

## その他

### ◆新型コロナウイルス感染症対策について

現状における町の新型コロナウイルス感染症対策の支援について説明し、その他、どのような新型コロナウイルスの影響を受けているかご意見をお聞きました。

## ○主な質疑・意見等

F 委員：元気なまちづくり商品券の使用期限が9月末ということなので、うっかり忘れてしまって期限が切れることを防ぐためにも、9月号広報などで期限が近いことの周知をお願いしたいです。

G 委員：こどもたちも夏休みが短くなってしまい、一番暑い時期にマスクを着けて授業を受けるので、熱中症が心配です。

H 委員：町内のイベントも年内はほぼ自粛となる見込みです。何かイベントを実施する際のガイドラインのようなものを示していただきたいです。

まちづくり推進会議の資料は、役場庁舎(正面玄関横)および図書館に設置しています「まちづくり情報コーナー」で閲覧ができます。

